

5号認定(口)用参考資料

## 1. 事業が属する業種毎の最近1年間の売上高

日本標準産業分類 細分類番号	業種	指定	金額	割合

セーフティネット保証5号の指定業種であれば、指定外であれば×を記入してください

2. 「上昇率」に該当する項目の算出方法(20%以上)

E:原油等の仕入れ単価	令和 年 月
月購入金額	円
月購入数量(Q等)	Q等

$$\frac{\quad}{\quad} = E \quad \text{円}$$

e: Eの期間に対応する前年の原油等の仕入れ単価	令和 年 月
前年の月購入金額	円
前年の月購入数量(Q等)	Q等

$$\frac{\quad}{\quad} = e \quad \text{円}$$

$$\text{上昇率の算出} \quad E \div e \times 100 - 100 \quad \%$$

3. 「依存率」に該当する項目の算出方法(20%以上)

	令和 年 月
申し込み時点における最新の売上原価 C	円
Cの売上原価に対応する原油等の仕入れ価格 S	円

最新の売上原価及び原油等の仕入価格は、直近の決算期の値を用いることも可能です。

$$\text{依存率の算出} \quad S \div C \times 100 \quad \%$$

4. 「P」に該当する項目の算出方法 (P > 0)

A: 申し込み時点における最近3ヶ月間の原油等の月平均仕入れ価格

	令和 年 月	月	月	合計
原油等の仕入れ価格	円	円	円	円
$\div 3 = A$				円

a: Aの期間に対応する前年3ヶ月間の原油等の月平均仕入れ価格

	令和 年 月	月	月	合計
原油等の仕入れ価格	円	円	円	円
$\div 3 = a$				円

B: 申し込み時点における最近3ヶ月間の月平均売上高

	令和 年 月	月	月	合計
売上高	円	円	円	円
$\div 3 = B$				円

b: Bの期間に対応する前年3ヶ月間の月平均売上高

	令和 年 月	月	月	合計
売上高	円	円	円	円
$\div 3 = b$				円

製品等価格への転嫁の状況の算出  $(A \div B) - (a \div b) = \dots P$

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日 (申請者) 住所

商号又は名称

代表者氏名

印

電話番号

本書類の他に、以下の書類の写しの添付が必要です。  
 業種が確認できる書類（履歴事項全部証明書、許認可証など）  
 売上高が分かる書類（試算表や売上台帳など）